

第 73 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時 : 2018 年 1 月 15 日 (月) 15:00~17:00
2. 場 所 : 東京理科大学 森戸記念館 第 2 会議室
3. 出席者 (役職順/所属順、敬称略)
日高 邦彦 (議長)、石川 孝重 (副議長)、札幌 順 (幹事)、鎌田 潤一 (幹事)、
石橋 邦夫 (幹事)、桑江 良明 (委員)、本間 重一 (委員)、中野 智仁 (委員)、
三木 哲也 (委員・アドバイザー)、川上 理英 (オブザーバ)、木暮 賢司 (事務局)
4. 議題
 - ① 前回議事録 (案) について (審議)
 - ② 平成 30 年度事業計画案および平成 29 年度事業報告 (中間報告) 案について (審議)
 - ③ 第 13 回公開シンポジウムの結果報告について (報告)
 - ④ 会員からのその他情報 (報告)
 - ⑤ 会員活動報告について (報告)
 - ⑥ 次回第 74 回以降協議会日程について (予定確認)
5. 議事
 - ① 前回議事録案にて、議事内容の確認、審議を行い、原案は承認された。
 - ② 平成 30 年度事業計画案および平成 29 年度事業報告 (中間報告) 案について審議を行い、原案は承認された。
 - ③ 第 13 回公開シンポジウムの結果報告として、理事会報告書、JST 殿の Web : 公正研究ポータルへの掲載記事について報告した。
 - ④ 会員からの情報として、下記の資料を紹介した。
 - ・ 日本工学教育協会主催の 2 件の WS (研究倫理、技術者倫理) について開催計画の説明があった。
 - ⑤ 各学協会活動状況について、末尾の表の記載内容に基づき報告があった。
 - ⑥ 次回第 74 回以降協議会日程について以下を決定した。
 - ・ 次回、第 74 回協議会 4 月 11 日 (水) 15:00~17:00 森戸記念会館第 2 会議室なお、次々回、第 75 回協議会については別途、調整とした。

第 73 回技術倫理協議会（2018 年 1 月 15 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	電気学会	<p>(1) 12 月 1 日 京都大学において、教育フロンティア研究会との共催にて「倫理委員会特別企画」を開催した。</p> <p>講演：「エネルギー問題をめぐる倫理的課題と宗教—持続可能な社会のための指針を求めて—」</p> <p>講師：小原克博氏 (同志社大学神学部教授，同大学良心学研究センター長)</p> <p>(2) 12 月 18 日 第 42 回倫理委員会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 月予定の第 11 回技術者倫理フォーラムについて審議した。 ・ 3 月予定の電気学会春の大会（於：九州大学）にて倫理委員会主催のシンポジウムについて審議した。 <p>テーマ：「人工知能と社会を考える」</p>
2	電子情報通信学会	<p>(1) 11 月 9 日～10 日、京都産業大学にて、情報セキュリティおよびライフログ活用技術をテーマに、ライフインテリジェンスとオフィス情報システム研究会、および情報セキュリティ研究会と共催で、技術と社会・倫理研究会を開催し、1 件の招待講演（吉井英樹（ソフトバンク）；WiFi ログの位置活用に関わる検討）と 23 件の一般講演があった。</p> <p>(2) 12 月 8 日～10 日、松山大学にて、学習データの利活用をテーマに、情報処理学会・コンピュータと教育研究会、および教育学習支援情報システム研究会と連催で、技術と社会・倫理研究会を開催し、31 件の一般講演があった。</p> <p>(3) 事例集の Web 公開に向けて、準備中。</p>
3	土木学会	報告なし
4	日本化学会	報告なし
5	日本機械学会	<p>平成29年12月19日技術倫理委員会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H29年度機械学会年次大会市民フォーラム「未来社会の幸せと倫理」（埼玉大学）の開催報告：AI (Appreciate Inquiry) 手法で実施，参加者から好評，今後もAI手法を積極的に利用 ・ H30年度年次大会（関西大学）の特別企画：例年通り実施，実施方法とテーマについて意見交換 ・ 技術倫理委員会のWEB発信記事についての意見交換 ・ 技術倫理協議会2018年度新体制について意見交換，学会理事会や事務局の意見を収集して検討
6	日本技術士会	<p>1. 倫理委員会を 12/21 に開催した。審議・報告内容は以下のとおり。</p> <p>(1) 各小委員会からの報告</p> <p>【綱領小委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「倫理事例集」（H25 年作成）以降に発生した倫理事例を調査・収集し事例集への追加要否を検討。 ②倫理綱領改定要否検討の足掛かりとして他学協会の動向調査に着手。

		<p>③上記の検討結果の会員向け発信方法（会員 HP や全国大会等）検討 【啓発小委員会】</p> <p>①「H30 年度技術者倫理シンポジウム」は「AI 技術と倫理（仮）」をテーマに開催準備中（2018 年 5/21 開催、機械振興会館）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AI 技術の一例として「自動運転」を取り上げる。 ・ AI そのものの定義やそこから派生する倫理問題について必ずしも共通認識が得られているわけではない。先ずはそのような状況であることを参加者が理解することを目的とする。 <p>【情報小委員会】</p> <p>①月刊「技術士」倫理コーナー（企画「関係の深い学協会の倫理活動紹介」）の原稿依頼・掲載状況</p> <p>②H30 年度「技術者倫理ワークショップ」開催準備状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国大会（郡山）開催地域本部である東北本部と調整開始。 ・ 従来の「外部講師による講演＋地域本部からの報告」の形にとらわれず、統括本部・各地域本部からの活動報告・意見交換を主な内容とすることも検討。 <p>③倫理委員会 HP の活用検討状況</p> <p>(2)倫理教育検討 WG（11/7）の報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主査より取りまとめ方針、様式を提示し、実際に委員が大学で実施する講義のシラバスに基づき上記様式に沿って取りまとめる。 <p>(3) 11 月 13 日開催の「第 72 回 技術倫理協議会」の内容を報告した。</p> <p>2. 公正研究推進協会（APRIN）の e ラーニングコンテンツ作成に 2 名の委員が協力している。</p>
7	日本原子力学会	<p>11/9-10 に第 100 回、1/9 に第 101 回委員会を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2017 年度倫理研究会（@東京大学、2/19）の企画として、2017 秋の年会のフォローアップを行う。東京電力、九州電力他の講演により「安全文化醸成に向けた諸々の施策の状況」「トップのリーダーシップ」「本社側と現場プラントとのコミュニケーション」「安全文化に費やしている資源（人と資金）」「今後の課題」について議論する企画を検討中。 ・ 2018 春の年会（@大阪大学、3/26or27）における企画セッションとして、高浜発電所、京都大学研究炉、近畿大学研究炉における安全文化醸成活動、地域住民等ステークホルダーとのコミュニケーションを主題に検討中。 ・ 2018 秋の年会（@岡山大学、9/5-7）における企画セッションとして、研究者（JAEA など）の安全文化に対する認識を主題に検討中。 ・ 至近の不正事例（日産・スバルの完成検査、神戸製鋼所・三菱伸銅・三菱電線の検査データ書き換え、他）について議論し、自らの活動や倫理規程に盛り込むべき項目について検討中。
8	日本建築学会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12 月 8 日に倫理実践検討小委員会が開催され、「建築と都市における実践倫理」、「2018 年度大会研究集会企画」について検討を行った。

9	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 倫理綱領改訂に向けパブリックコメント募集中 ・ 平成 30 年度科研費申請「社会の福利を志向する技術者を育成する倫理教育プログラムの構築」 ・ 第 3 回研究倫理ワークショップー研究倫理教育における理念と実践ー：2 月 17 日（土）金沢工業大学虎ノ門校舎 第 18 回技術者倫理ワークショップを 3 月初旬開催に向け企画中
10	日本非破壊検査協会	報告なし
11	日本マリンエンジニアリング学会	報告なし

(以上)